

インフルエンザ・感染性胃腸炎流行期の面会に関するお願い

インフルエンザ・感染性胃腸炎（ノロウイルス）などの感染症が流行する時期となりました。免疫力や抵抗力が低下している患者様が多数入院しており、外部からの病原体の持ち込みから院内で拡大する可能性があります。

つきましては、インフルエンザ・感染性胃腸炎の流行する期間（11月15日～3月31日）面会制限・感染対策強化をさせていただきます。

入院患者様の感染予防という趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

大倉山記念病院 病院感染対策委員会

ご面会の方は、以下の事をお守りください

- 1.面会は**ご家族のみ**とさせていただきます。
- 2.面会は**短時間**としていただき、面会の際には、**手指消毒及びマスク着用**をお願いします。
- 3.**大勢**での面会をご遠慮いただきます。
- 4.**中学生以下の方**の面会は禁止とします。
- 5.その他、ご家族の場合でも、次に該当する方は患者様との面会をご遠慮ください。



- ・発熱、咳、喉の痛みの症状があるなど、体調不良の方
- ・下痢、嘔吐などの症状がある方
- ・同居中の方が、インフルエンザ・感染性胃腸炎と診断された方
- ・高校生以上で所属する学校や職場で、インフルエンザや感染性胃腸炎が流行している方

★マスク着用のない方のご面会は、ご遠慮いただきます★